



2026 年 7 月 24 日

各 位

会 社 名 Y K T株式会社
代表者名 代表取締役社長 柳 崇博
(コード番号 2693 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営本部長 山本 庸一
(TEL. 03-3467-1251)

特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）において、下記の通り特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上を行うことといたしました。また、最近の業績動向及びこれらの要因により 2026 年 2 月 13 日に公表しました 2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）及び通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上

前連結会計年度におきまして輸入機械の仕入先 1 社（所在地イタリア）に対する前渡金に関して 122 百万円の貸倒引当金の計上をしておりましたが、その後、当該取引の納期が不明確なため、受注先から発注キャンセルの申し出があり、受諾することとなりました。そのため、当社は本件の仕入先に対して前渡金の返還請求を行うことといたしました。しかし、同社が第三者からの債務不履行の申し立てを受けている状況であり、債権の回収見込みが不明確なため、前渡金支払額のうち前期までの貸倒引当金計上額を除いた残額について、2026 年 12 月期第 2 四半期において特別損失（貸倒引当金繰入額）124 百万円を追加計上することといたしました。

（参考：2026 年 1 月 30 日開示「特別損失（貸倒引当金繰入額）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」）

2. 業績予想の修正について

2026 年 12 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	6,400	20	60	25	2.15
今回修正予想（B）	8,900	130	270	35	3.02
増減額（B-A）	2,500	110	210	10	—
増減率（%）	39.1	550.0	350.0	40.0	—
前期第 2 四半期実績 (2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）)	4,300	△299	△238	△228	△19.72

連結売上高は、電子機器の輸出販売が前回予想を上回る見込みであることから、営業利益及び経常利益が増加する見込みです。親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、上記の特別損失を計上することにより若干の増加に留まる見込みです。

2026 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 13,500	百万円 190	百万円 280	百万円 170	円 銭 14.60
今回修正予想（B）	16,000	200	300	50	4.31
増減額（B-A）	2,500	10	20	△120	—
増減率（%）	18.5	5.3	7.1	△70.6	—
前期実績 (2025 年 12 月期)	13,386	△199	△45	55	4.80

通期業績予想に関しましては、第 2 四半期までの業績見込み及び現時点での受注状況からみて、売上高は増加いたしますが、輸出販売比率の増加により売上総利益率の低下が予想されることや展示会の出展費用等の増加が見込まれることから、営業利益及び経常利益は若干の増加に留まる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は第 2 四半期における特別損失の影響により減少する見込みです。

なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際は今後起こりうる様々な要因により異なる可能性があります。

以 上